

令和8年度 第1回 五ヶ丘地区教育環境検討協議会 次第

日時 令和8年4月18日(土)

午前11時～正午

場所 益富交流館 大会議室

1 あいさつ

2 報告事項

(1) 五ヶ丘地区の教育環境に関するこれまでの検討経緯について 1

3 協議事項

(1) 会長及び副会長の選任について 3

(2) 令和8年度の検討の進め方について 4

4 今後の予定

第2回 WS への参加 令和8年 5月10日(日) 午前10時～

第3回 WS への参加 令和8年 6月14日(日) 午前10時～

第4回 WS への参加 令和8年 7月19日(日) 午前10時～

第5回 WS への参加 令和8年 8月16日(日) 午前10時～

第6回 WS への参加 令和8年 9月13日(日) 午前10時～

※いずれも場所は益富交流館の多目的ホール

※ワークショップ終了後の10月以降で第2回の協議会を開催予定です。

五ヶ丘地区の教育環境に関するこれまでの検討経緯について

1 令和6年度までの状況

～令和5年度	五ヶ丘各自治区長・大見自治区長からの要望書の提出(令和5年3月)をきっかけに、意見交換会等を実施												
令和6年度	<p>○五ヶ丘地区教育環境検討協議会（4回） <令和6年度の協議会での主な意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今だけでなく、将来を見据えて学校再編を考える必要がある ・規模の適正化だけでなく、再編を契機として新しい魅力ある五ヶ丘の学校にしていきたい ・協議会のメンバー以外の思いや不安を聞いて決めていきたい ・まち全体の活性化の視点で新しい学校や再編後の跡地の在り方を考えていきたい <p>○住民説明会の実施（令和7年3月） <結果の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 61名 当日質疑 8名 アンケート 回収数 56件 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">意見の主な分類と件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>魅力ある学校づくりに関する意見</td> <td style="text-align: right;">44件</td> </tr> <tr> <td>進め方に関する意見</td> <td style="text-align: right;">46件</td> </tr> <tr> <td>再編（統合）に関する意見</td> <td style="text-align: right;">20件</td> </tr> <tr> <td>まちづくりに関する意見</td> <td style="text-align: right;">6件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">意見総数</td> <td style="text-align: right;">116件</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・人数が増える事、クラス替えの機会がある事で、子どもたちに色々なきっかけを与えてあげたい。 ・統合しても2クラスにはならず、クラスの数が増えて教員の負担が増えるのではないか。子どもたちのメンタルケアや、トラブルなど不安がある。 ・もっとスピード感を持って再編を進めて欲しい。新しい学校の内容などは、統合してから考えて良いと思う。 ・賛成・反対の意見を聞かずに進めることは疑問。再編ありきで進めているように感じる。具体的にどうなるのかがわからないため、今後また話を聞きたい。 	意見の主な分類と件数		魅力ある学校づくりに関する意見	44件	進め方に関する意見	46件	再編（統合）に関する意見	20件	まちづくりに関する意見	6件	意見総数	116件
意見の主な分類と件数													
魅力ある学校づくりに関する意見	44件												
進め方に関する意見	46件												
再編（統合）に関する意見	20件												
まちづくりに関する意見	6件												
意見総数	116件												

2 令和7年度の取組

○五ヶ丘地区教育環境検討協議会※の開催（4回）

- ▶再編方針の決定に向け、住民同士の対話の場を設けるため「住民参加型のワークショップ」を実施し、議論を推進する方向性を決定
- ▶さらなる情報共有・周知を図るため、新たに「かわら版」を発行・配布
- ▶ワークショップの開催に向け、協議会で企画検討を実施

＜協議会で決定したテーマ＞

テーマ	テーマ設定の考え方
①両小学校の長所・特徴・違い	・両小学校の引き継ぐべき伝統や良い取組を再発見しましょう。
②小規模化（少人数）の影響 ～人数が多いとできること～	・将来の児童数の予測も参考にしながら、学校の様子がどうなっていくのか考えてみましょう。
③学校再編への不安、心配	・不安や心配事を話し合い、どう学校再編すべきかまとめましょう。
④子どもたちが「行きたい」「学びたい」学校① ～子ども目線でどんな活動・学び・遊びがしたい？～	・新しい学校でいきいき活動するイメージを膨らませましょう。 ・新しい学校で子どもたちと地域の大人が関わり合っていくためのタネ（きっかけ）を植えましょう。
⑤子どもたちが「行きたい」「学びたい」学校② ～大人目線でどんな風に活動・学び・遊びを支えたい？～	
⑥学校と地域のつながり	

○第1回住民参加型ワークショップの開催（令和8年3月7日）

- ▶目的「疑問や不安の解消による再編の納得感向上」「市学校再編計画への活用」
- ▶第1回テーマ「両小学校の長所・特徴・違い」
- ▶参加者 28名
- ▶実施後アンケート
 - 満足・やや満足…23名／27名
 - 普通…4名／27名
 - 「色々な立場の方の意見が聞けて良かった」
 - 「改めてわが子が通う小学校の良さに気づくことができた」
 - 「保護者の参加や子どもの参加がもっとあると良い」



※かわら版（第5号）も御参照ください

五ヶ丘地区教育環境検討協議会設置要綱

(趣 旨)

第1条 この要綱は、五ヶ丘地区教育環境検討協議会設置要綱（以下「協議会」という。）に関し、必要な事項を定めるものとする。

(設 置)

第2条 五ヶ丘地区の教育環境を検討するため、協議会を設置する。

(役 割)

第3条 協議会の役割は、次の号に掲げるとおりとする。

- (1) 五ヶ丘地区のより良い教育環境について、協議・調整・意見すること。
- (2) 五ヶ丘地区の学校再編の必要性についても、検討すること。
- (3) 学校再編に伴うまちづくりについて、情報共有すること。

(組 織)

第4条 協議会は、会長、副会長及びその他協議会委員をもって組織する。

2 協議会の委員数は、15名以内とする。

3 会長及び副会長は、委員の互選により選出し、その任期は委員の任期による。

4 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を行う。

(会 議)

第5条 協議会は、会長が招集する。

2 会長は、必要があると認められるときは、委員以外の者の出席を求めて、意見若しくは説明を聴き、又は、これらの者から必要な資料の提出を求めることができる。

(事務局)

第6条 協議会の事務局は、教育政策課におく。

(委 任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員会で協議し決定する。

附則

この要綱は、令和6年6月21日から施行する。

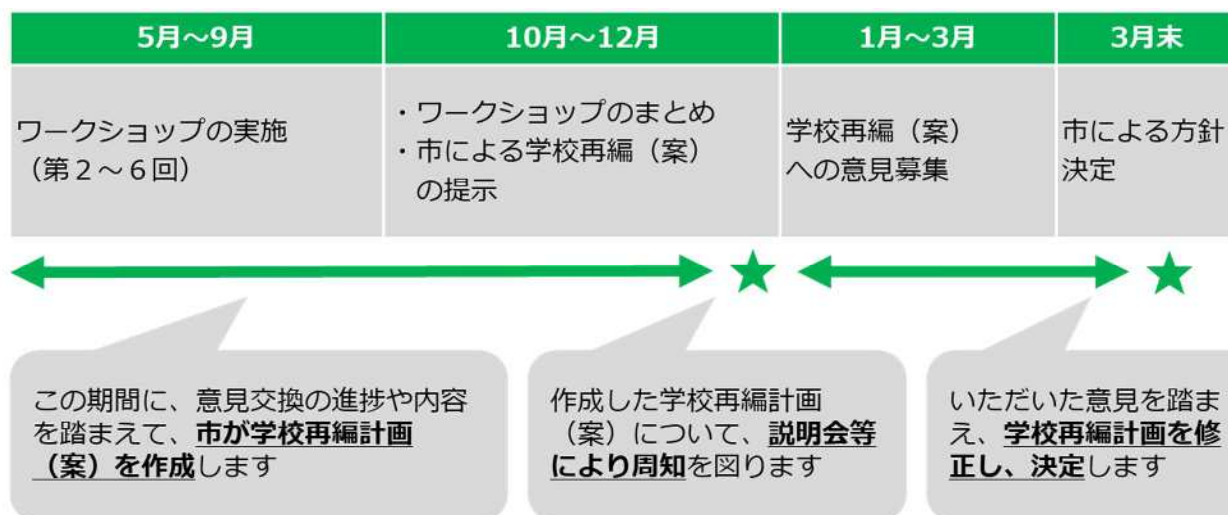
附則

この要綱は、令和7年8月2日から施行する。

令和8年度の検討の進め方について

令和8年度の実施について

- 五ヶ丘地区教育環境検討協議会の開催（継続）
- 協議会主催による住民参加型ワークショップ（R8年度上半期）
協議会主催による住民ワークショップを引き続き開催し、その後、市が学校再編計画（案）を説明したうえで、令和8年度末に決定していきます。



テーマ	日程
①両小学校の長所・特徴・違い	3月7日（土） 16:00～18:00
②小規模化（少人数）の影響 ～人数が多いとできること～	5月10日（日） 10:00～12:00
③学校再編への不安、心配	6月14日（日） 10:00～12:00
④子どもたちが「行きたい」「学びたい」学校① ～子ども目線でどんな活動・学び・遊びがしたい？～	7月19日（日） 10:00～12:00
⑤子どもたちが「行きたい」「学びたい」学校② ～大人目線でどんな風に活動・学び・遊びを支えたい？～	8月16日（日） 10:00～12:00
⑥学校と地域のつながり	9月13日（日） 10:00～12:00

- 学校再編計画（案）は、住民説明会の前に協議会の皆さんに説明する予定です。
- 学校再編計画（案）の説明に関する協議会と説明会の日程は、改めて調整の上、お知らせいたします。
- 5月10日の第2回ワークショップの運営資料等については、事前に委員の皆さんにお送りする予定です。